



2027年2月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年9月30日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL
コード番号 2354
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長
半期報告書提出予定日 2026年10月14日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

URL <https://www.ye-digital.com/>

(氏名) 玉井 裕治
(氏名) 緒方 博之 (TEL) 093-522-1010

配当支払開始予定日 2026年10月30日

(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年3月1日~2026年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期中間期	9,527	△1.4	568	△11.7	615	△13.0	361	△18.2
2026年2月期中間期	9,665	△4.1	643	△19.3	707	△17.4	441	△21.1

(注) 包括利益 2027年2月期中間期 376百万円(△18.5%) 2026年2月期中間期 461百万円(△21.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期中間期	20.07	18.80
2026年2月期中間期	24.46	23.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期中間期	14,400	8,445	54.6
2026年2月期	14,297	8,132	52.8

(参考) 自己資本 2027年2月期中間期 7,858百万円 2026年2月期 7,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2027年2月期	—	15.00			
2027年2月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	22,000	8.6	2,200	35.1	2,300	26.9	1,600	24.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年2月期中間期	18,543,700株	2026年2月期	18,326,300株
② 期末自己株式数	2027年2月期中間期	500,315株	2026年2月期	500,315株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年2月期中間期	18,001,785株	2026年2月期中間期	18,061,599株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当中間期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 2027年2月期 第2四半期(中間期)連結会計期間の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や政府の経済対策等により、景気は緩やかに回復しておりますが、中東情勢の影響による地政学リスクの長期化、物価上昇や金融市場の変動などの影響が懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

そうした中、当社グループが属する情報サービス業界では、生成A Iの活用やD X(デジタルトランスフォーメーション)の推進、人手不足対応としての省力化や生産性向上のための自動化等のデジタル関連投資は、引き続き堅調に推移しております。

このような環境において、当社グループは、中期経営計画(2025-2027)の2年目として、顧客価値の最大化を追求し、各種施策を推進しております。新規獲得した重点顧客とのチャネル(接点)を最大限活用し、クロスファンクショナルな顧客価値提案による受注拡大に取り組んでおります。また、新サービス「AQUA DataFusion」や「COREVIO」の立ち上げを加速し、早期事業化・収益化の実現に取り組んでおります。

さらに、生成A Iの活用の全社展開とさらなる加速により、生産性と収益性の最大化に取り組んでおります。そして、人的資本経営の推進により、人材価値の最大化を図り、組織力の強化に取り組んでおります。

当中間連結会計期間の業績は、物流D X事業において好採算案件の契約締結時期が当初想定より後ろ倒しとなったこと等により、売上高は95億27百万円(対前年同期比1.4%減)となり、利益面では、営業利益5億68百万円(同11.7%減)、経常利益6億15百万円(同13.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は、3億61百万円(同18.2%減)となりました。

② 事業別の状況

〔ビジネスソリューション事業〕

当事業では、ERPソリューションは、当社プライムでのビジネスD X推進・構築においてこれまで事業を牽引してきた大規模プロジェクト案件の一巡により前年同期に比べ減少しました。移動体通信事業者向けや自動車製造業向けのビジネスシステム開発は前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は73億2百万円(対前年同期比6.8%減)となりました。

〔IoTソリューション事業〕

当事業では、物流D X事業は活発な需要が継続しているものの、売上が下期にずれ込む案件等もあり、前年同期と同水準で推移しました。スマートシティ向けソリューションは前年同期に比べ大幅に増加し、インターネット・セキュリティ関連製品、畜産D X事業は増加しました。

その結果、売上高は22億25百万円(同21.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当中間連結会計期間末の流動資産は103億48百万円（前連結会計年度末比16百万円増）となりました。これは主として、現金及び預金が13億49百万円、商品及び製品が1億38百万円、その他が2億22百万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が16億54百万円、仕掛品が45百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は40億52百万円（同86百万円増）となりました。これは主として、無形固定資産が1億39百万円、投資その他の資産のその他が1億7百万円増加し、繰延税金資産が1億3百万円、有形固定資産が58百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は144億円（同1億2百万円増）となりました。

② 負債

当中間連結会計期間末の流動負債は43億38百万円（同1億72百万円減）となりました。これは主として、未払費用が3億32百万円、未払法人税等が2億45百万円、その他が2億1百万円減少し、買掛金が5億51百万円、契約負債が86百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は16億16百万円（同37百万円減）となりました。これは主として、退職給付に係る負債が31百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は59億54百万円（同2億9百万円減）となりました。

③ 純資産

当中間連結会計期間末の純資産合計は84億45百万円（同3億12百万円増）となりました。これは主として、利益剰余金が1億83百万円、資本金が57百万円、資本剰余金が57百万円増加したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より8億70百万円減少し、25億34百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、18億94百万円の収入（前中間連結会計期間は4億92百万円の収入）となりました。これは主として、法人税等の支払額4億42百万円、その他の減少3億76百万円、未払費用の減少3億32百万円があったものの、売上債権及び契約資産の減少16億54百万円、税金等調整前中間純利益6億15百万円、仕入債務の増加5億51百万円、減価償却費1億83百万円があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、25億73百万円の支出（同2億9百万円の支出）となりました。これは主として、定期預金の預入による支出22億20百万円、無形固定資産の取得による支出2億58百万円、関係会社株式の取得による支出1億円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、1億90百万円の支出（同5億5百万円の支出）となりました。これは主として、配当金の支払額1億79百万円があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期(中間期)連結会計期間の業績は、好採算案件の契約締結時期が当初想定より後ろ倒しとなったこと等により売上高及び各利益は計画を下回りました。このような状況を踏まえ、2026年3月31日に発表いたしました、2027年2月期第2四半期(中間期)連結業績予想を下方修正いたしました。詳細につきましては、2026年9月18日公表の「2027年2月期第2四半期(中間期)連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。通期の業績につきましては、上期の進捗状況等を踏まえ、現時点では、2026年3月31日に発表いたしました業績予想と変更はございません。配当予想につきましても、今後の事業環境および財務状況等を総合的に勘案するとともに、安定的かつ継続的な株主還元を重視する観点から、今回の業績予想修正に伴う修正はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当中間連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,405,057	4,754,761
受取手形、売掛金及び契約資産	6,100,940	4,446,653
商品及び製品	121,392	259,530
仕掛品	149,697	104,097
原材料及び貯蔵品	14,746	22,546
その他	560,511	782,700
貸倒引当金	△20,450	△22,147
流動資産合計	10,331,895	10,348,143
固定資産		
有形固定資産	951,513	892,625
無形固定資産	700,912	840,766
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	341,556	342,812
繰延税金資産	1,197,375	1,094,310
その他	774,135	881,707
投資その他の資産合計	2,313,068	2,318,830
固定資産合計	3,965,494	4,052,223
資産合計	14,297,389	14,400,367
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,242,143	1,793,498
未払費用	1,854,743	1,521,793
契約負債	453,983	540,291
未払法人税等	429,468	183,957
役員賞与引当金	55,900	26,400
受注損失引当金	750	180
その他	474,113	272,123
流動負債合計	4,511,102	4,338,245
固定負債		
退職給付に係る負債	1,321,505	1,289,754
資産除去債務	326,281	326,598
その他	5,700	—
固定負債合計	1,653,486	1,616,353
負債合計	6,164,589	5,954,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,608	808,563
資本剰余金	404,608	462,563
利益剰余金	6,652,912	6,836,003
自己株式	△313,352	△313,352
株主資本合計	7,494,776	7,793,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,528	6,200
退職給付に係る調整累計額	52,794	58,399
その他の包括利益累計額合計	59,322	64,599
新株予約権	559,230	569,565
非支配株主持分	19,471	17,825
純資産合計	8,132,800	8,445,768
負債純資産合計	14,297,389	14,400,367

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
売上高	9,665,909	9,527,923
売上原価	6,982,645	6,867,758
売上総利益	2,683,264	2,660,164
販売費及び一般管理費	2,039,613	2,091,858
営業利益	643,651	568,306
営業外収益		
受取利息	3,959	9,681
持分法による投資利益	22,247	6,626
補助金収入	30,000	5,600
保険解約返戻金	9,199	21,192
ゴルフ会員権売却益	—	1,260
その他	2,757	3,841
営業外収益合計	68,163	48,202
営業外費用		
売上債権売却損	—	355
消費税等差額	295	—
固定資産除却損	1,628	800
自己株式取得費用	2,528	—
その他	—	2
営業外費用合計	4,453	1,157
経常利益	707,360	615,351
税金等調整前中間純利益	707,360	615,351
法人税、住民税及び事業税	289,527	143,928
法人税等調整額	△32,551	100,617
法人税等合計	256,975	244,545
中間純利益	450,385	370,805
非支配株主に帰属する中間純利益	8,590	9,454
親会社株主に帰属する中間純利益	441,794	361,350

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
中間純利益	450,385	370,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△784	△328
退職給付に係る調整額	11,645	5,604
その他の包括利益合計	10,861	5,276
中間包括利益	461,246	376,081
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	452,655	366,626
非支配株主に係る中間包括利益	8,590	9,454

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	707,360	615,351
減価償却費	126,965	183,416
株式報酬費用	121,208	126,028
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,686	1,696
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,500	△29,500
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	23,984	23,340
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△21,555	△48,293
受取利息及び受取配当金	△3,959	△9,681
持分法による投資損益(△は益)	△22,247	△6,626
固定資産除却損	1,628	800
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△262,493	1,654,286
棚卸資産の増減額(△は増加)	△136,553	△98,851
仕入債務の増減額(△は減少)	130,968	551,355
契約負債の増減額(△は減少)	6,823	86,308
未払費用の増減額(△は減少)	71,257	△332,950
未払消費税等の増減額(△は減少)	△22,310	△9,238
その他	△30,611	△376,603
小計	674,653	2,330,836
利息及び配当金の受取額	3,329	5,135
法人税等の支払額	△223,335	△442,565
法人税等の還付額	37,375	672
営業活動によるキャッシュ・フロー	492,023	1,894,079
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△2,220,000
有形固定資産の取得による支出	△8,863	△9,824
無形固定資産の取得による支出	△211,700	△258,525
関係会社株式の取得による支出	—	△100,000
敷金の差入による支出	△1,135	△1,164
敷金の回収による収入	1,822	2,651
その他	10,514	13,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209,363	△2,573,645
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△313,261	—
配当金の支払額	△182,978	△179,847
非支配株主への配当金の支払額	△8,800	△11,100
その他	6	217
財務活動によるキャッシュ・フロー	△505,033	△190,730
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△222,372	△870,296
現金及び現金同等物の期首残高	3,196,971	3,405,057
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,974,598	2,534,761

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。